



広報

No.272

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口
(平成6年8月末現在)

世帯数	8,669世帯		
人口	27,775人		
男	14,164人		
女	13,611人		
8月の人口移動			
出生	39件	死亡	8件
転入	98件	転出	74件
婚姻	11件	離婚	5件

編集・発行/西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷/(協)丸正印刷



とじて保存すると便利です

子どもたちに、きれいな地球を残そう

～リサイクルとまちづくり講演会～

リサイクルを通して新しい価値を探そうと、町(平安恒政町長)では、講師に生ごみ処理など環境分野で注目されている有効微生物群(EM)の発見者比嘉照夫琉球大学農学部教授を迎え、「生ごみ処理とEMの活用」の演題で、9月8日午後、町中央公民館で「リサイクルとまちづくり講演会」を開催しました。

西原町は、今年5月からEMを用いた生ごみ処理の容器などへ助成金を出すなどごみの減量化に取り組んでおり、すでに平成5年度に5つのモデル地区を指定し大きな成果をあげています。近く町内全域でのごみ分別収集を予定しており、ごみ減量について町民の意識を高めようと、7月に続いて今回、2度目の講演会をもちました。

比嘉教授は、ブームになっているEMが農業への利用から始まり、水や生ごみ、環境問題へと幅広く用途が広がっていった状況を説明、「ごみ処理には、公費の負担がかかるのでリサイクルは必要だが、手間やコストなど実質的に高くつくので、住民も協力しないとうまくいかない。リサイクルを通して新しい価値を生み出していくことが成功につながる」と述べました。EMを使つての生ごみ処理については、「まずやってみること。わからなければ、情報を交換したり専門家にきくこと」とアドバイスしていました。

500人以上の聴衆が詰め掛け、会場に入りきれずにロビーに設けられたテレビ映像で講演を聴く人も出るほどで、環境問題に対する関心の高さがうかがえました。

21世紀を創造する人間性豊かな「文教のまち西原」

全国の
自治体初!バレーボールで町おこし
初代王者に福岡選抜

第一回西原カップ九州高等学校バレーボール大会'94

第一回西原カップ九州高等学校バレーボール大会'94が、八月二十六日、二十七日に西原町民体育館を主会場に開催されました。また、競技に先立ち、二十五日には組み合わせ抽選会と開会式が同体育館で行われました。

西原町は各種スポーツ活動が盛んで、とりわけバレーボール競技は小学生から一般まで広く普及し、競技力は県内はもとより全国的にも高い評価を受け、今や本町の輝かしい伝統スポーツとして定着しています。



△主催者あいさつを述べる平安町長

二十五日は午後四時から町民体育館で代表者会議が開かれ、組み合わせ抽選が行われました。引き続き午後五時から開会式、六時から歓迎交流会が開かれました。開会式では西原高校チームの桑江博隆主将が元氣よく選手宣誓し、セレモニーのアトラクションとして今年の全国大会で日本一に輝いた西原高校マー

西原カップは、このように盛んなバレーボール競技を本町の地域特性として活かそうと町(平安恒政町長)が町制施行十五周年を記念して開催したもので、青少年の健全育成と競技力の向上、地域間の交流促進を目的としています。今年男子で、今後、大会は男女交互に毎年開催されます。大会には沖縄を含む九州八県の各県代表チームと国体開催県の愛知選抜チーム、特別参加の西原高校を加えた男子十チームが出場、熱戦を繰り広げました。



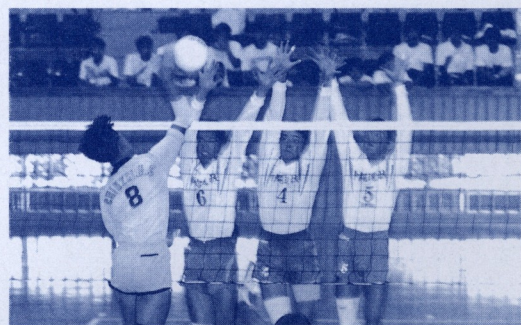
△大会には、九州各県と国体開催県(愛知)から強豪チームが勢揃い

二十五日は午後四時から町民体育館で代表者会議が開かれ、組み合わせ抽選が行われました。引き続き午後五時から開会式、六時から歓迎交流会が開かれました。開会式では西原高校チームの桑江博隆主将が元氣よく選手宣誓し、セレモニーのアトラクションとして今年の全国大会で日本一に輝いた西原高校マー



△地元・西原高校チームの主将桑江博隆君による力強い選手宣誓

勝し決勝進出を決め、西原高校はエース宮平匡とセッター新城晶淑を沖縄選抜出場で欠き、二年生主体ながら佐賀選抜にストリート勝ち、福岡選抜からいったんはリードするなど健闘しました。二十七日に町民体育館で行われた決勝では、福岡選抜と沖縄選抜がフルセットにもつれ込む大接戦の末、福岡選抜が初代王者に輝きました。沖縄選抜はブロックポイントを連続してあげ一セット目を先取しましたが、二セット目はレシーブが乱れ最終セットへともつれました。最終セットは、互いに譲らぬラリー戦の末、終盤ミスの連続した沖縄



△沖縄選抜チームは準優勝と大健闘

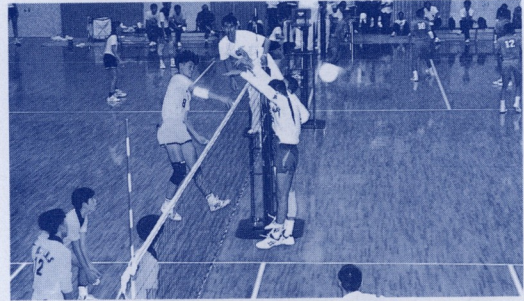
選抜を好レシーブを見せた福岡選抜が下し、優勝しました。両チームは、三年前に中学校の全国大会「さわやか杯」で優勝を争った間柄で、どちらもメンバーはほぼ同じで、そのときも沖縄が福岡に敗れており、今回雪辱はなりません。閉会式であいさつした平安町長は「レベルの高い見応えのある試合がコートいっぱいに繰り広げられた。規模は小さいけれど、中身は国体並のレベルだった」と大会を振り返っての感想を述べました。甲斐次郎全国高体連バレーボール専門部副部長(大分選手団団長として参加)は「市町

村が大会を主催するのはユニークなアイデア。高校生たちの競技力向上、バレーボールの底辺拡大に大きな意義がある」と評価しました。

なお、各チームの順位は次の通り(内は県名)。

▽優勝・福岡選抜(福岡)▽準優勝・沖縄選抜(沖縄)▽三位・長崎選抜(長崎)▽四位・宮崎工業高校(宮崎)▽五位・鹿児島選抜(鹿児島)▽六位・鎮西高校(熊本)▽七位・愛知選抜(愛知)▽八位・西原高校(沖

縄)▽九位・大分工業高校(大分)▽十位・佐賀選抜(佐賀)



△各コートで熱戦がくりひろげられた

我謝区が総合優勝

第十五回町陸上競技大会

町体育協会(野島英秀会長)主催、第十五回町陸上競技大会が、九月十八日、町民陸上競技場で開かれました。

大会には、十八チーム延べ千二百人の選手が出場、小学生から六十代までの町民が参加しての町民のスポーツの祭典となりました。

この大会は、第二十二回中頭郡陸上競技大会への町代表

選手の選考も兼ねており、トラックの部、フィールドの部の各種目に、選手たちは力と技を競い合いました。

また、今大会は、七つの新記録が樹立されるなど、力いっぱい競技する各区の選手たちに、駆けつけた区民らも盛んに声援を送っていました。

なお、団体成績及び新記録樹立者は次の通り(敬称略)。

【団体の成績】

▽男子の部——一位・我謝区、二位・小那覇区、三位・棚原区
▽女子の部——一位・翁長区、二位・小那覇区、三位・我謝区
▽総合の部——一位・我謝区、



△力いっばいに競技する各区代表者たち

▽夏季大会の部——一位・翁長区、二位・内間団地区、三位・坂田区
【新記録樹立者】(敬称略)
▽大城賢志(一般男子砲丸投、十二メートル四十八、小橋川区)
▽安里勝正(四十代走高跳、一メートル七十五、兼久区)
▽仲本良雄(五十代百メートル、十三秒二五、坂田区)
▽瑞慶寛健(六十代百メートル、十四秒二、小橋川区)
▽平良弥生(女子八百メートル

ル、二分三十五秒八、坂田区)
▽城間明日香(女子走高跳、一メートル五十、翁長区)
▽安里優子(女子円盤投げ、二十五メートル六十八、小波津団地区)



体力づくり強調月間

加那よー天川・黒島口説、社協三味線同好会による四つ竹ボランティア集団西原の風による丘の一本松などが披露され、お年寄りを大いに喜ばせました。

第11回

敬老会 賑わう!

80歳以上 500名余を招き祝福

町社会福祉協議会(宮平吉太郎会長)主催による第十一回敬老会が、九月十五日の敬老の日、午後二時から町中央公民館で盛大に催されました。

敬老会には、平安恒政町長や城間光雄町会議長をはじめ来賓多数が出席する中、宮平会長はお年寄りのみなさんのこれまでの地域社会への貢献と活躍に感謝するとともに、益々の健康と長寿を祈念し、激励しました。また、平安町長は来賓あいさつの中で「長い間培った知識と経験をこれからも地域発展のために生かしてください」と激励、祝福しました。

敬老会では、県営西原団地ひまわり太鼓による太鼓演奏や山田多津子琉舞道場による



△余興も盛りたくさんで、お年寄りを大いに喜ばせた

町議会議員二十二名決まる

現職十七名、新人五名が当選!!

町選挙管理委員会(委員長 糸数雄介)執行の町議会議員選挙が、九月六日に告示され、九月十一日に投票と即日開票で実施されました。

これは、平成六年九月二十七日町議会議員任期満了に伴うもので定員二十二名に対し二十五人が立候補しました。

投票は、午前七時から町立

の四小学校の体育館を投票所として行われ、午後六時に締め切られました。

投票結果は、選挙当日有権

者数一万八千六百六十六人に対し投票者数一万三千九百八十三人、投票率七十六・九七％でした。

開票は町中央公民館で、午後七時十五分から開始され、各議員立候補の支持者たちが詰め掛け、緊迫した雰囲気の中、実施されました。

最終結果の発表は、九月十一日の午後十時半発表され、向こう四カ年間の町議会議員二十

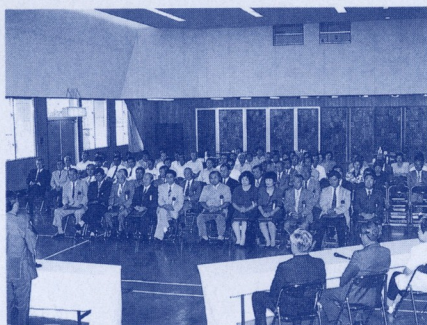
二名が決定されました。

新議員に当選証書

— 当選証書付与式 —

町選挙管理委員会(糸数雄介委員長)は、九月十四日午

後、町中央公民館で、平成六年九月十一日に行われた西原



△当選証書付与式のもよう

町議会議員選挙の当選議員二十二名に対し、当選証書の付与式を行いました。

新人議員五人を含む当選議員たちは、糸数委員長から手渡される当選証書を、新たな町民の負託と期待の大きさに緊張した面持ちで受け取っていました。

糸数委員長は「いつまでも初心を忘れずに頑張ってください」とあいさつしました。また、来賓あいさつで平安恒政町長は「町民の方々の清き一票を大切に、向こう四年間を選良として頑張ってください」と激励しました。

当選おめでとうございます



城間 光雄
我謝128番地



新垣 盛光
我謝671番地



宮城 秀功
棚原104番地



富 春 治
兼久201番地の2



伊川 幸子
幸地314番地(B-41)



儀間 信子
翁長116番地の2



前里 光信
小波津233番地の131



與那嶺義雄
幸地135番地の3



新川 喜男
小那覇290番地



城間 信三
小那覇166番地



仲 松 勤
内間411番地の2(10-405)



小波津善一
小波津69番地



宮平 宗輔
与那城168番地



伊礼 一美
与那城186番地の38



大城 盛孝
内間85番地



親泊 輝延
与那城90番地



新田 宗信
与那城315番地の1



屋宜宣太郎
与那城83番地



大嶺 盛義
小橋川185番地の1



与那城 章
桃原89番地



城間 盛安
翁長495番地の2



新垣 常夫
我謝241番地の39

西原町の発展及び町民の福祉向上のために頑張ります。

今年の米寿者三十名

おめでとーございます

今年米寿を迎える方々は、明治四十年生まれで、男性九人、女性二十一人、計三十人です。

写真紹介の外に、糸数ヒデさん（棚原百九十七番地の二）、

屋良トミさん（上原六十二番地）、城間ツル子さん（翁長二百二十四番地の二）、大城勝治さん（内間九十番地）、上地カミさん（内間百十一番地の二）、新垣ツルさん（小那覇二百九

米寿で慶祝訪問

記念品や敬老祝金を贈る

町（平安恒政町長）では、九月八日、九日に、町内の米寿の方々を慶祝訪問し、これまでの地域社会に対するご尽力（十七番地）が米寿を迎えられました。

力への感謝と、さらなる長寿を祈念して、記念品と敬老祝金を贈り祝いました。

城間安信さん（字翁長二七



番地）は、平安町長のお祝いの言葉に対し「タバコを吸わないこと、豆腐などをよく食べること、よく歩くことを心掛けています」と長寿の秘訣を話してくれました。

また、八十歳以上の方五四二人に対しても敬老祝金を支給し、米寿三十人と百歳以上二人に対しては記念品を贈りました。

なお、町社会福祉協議会（宮平吉太郎会長）や町老人クラブ連合会（呉屋安信会長）からもそれぞれ記念品が贈られました。

長寿者のみなさん、これからもますますお元気で頑張ってください。おめでとーございます。



屋良 オト
上原68番地
(上原)



比嘉 ウト
棚原111番地
(棚原)



宮里 善徳
棚原93番地
(棚原)



與那嶺正貞
幸地744番地
(幸地)



翁長 正喜
幸地69-1番地
(幸地)



三盛 節子
津波花334-2番地
(西原台団地)



平良 ヤマ
翁長468(坂田ハイツD-2)
(坂田)



與儀 オト
翁長457(坂田ハイツA-79)
(坂田)



大宜味朝三
幸地320-9(坂田ハイツC-33)
(坂田)



大城 ウメ
上原290-1(サン・コーポラス西原2棟101)(上原)



宮平 参郎
兼久231番地
(兼久)



玉城 ウト
兼久1番地
(兼久)



玉那覇幸子
小那覇61番地
(小那覇)



宇根 タマ
小那覇61番地
(小那覇)



新垣 孫榮
掛保久16番地
(掛保久)



與那覇カニ
小那覇275(守礼の里)
(小那覇)



仲本ウミト
小那覇275(守礼の里)
(小那覇)



名嘉眞朝奎
小那覇275(守礼の里)
(小那覇)



金城カマド
小波津230-4番地
(小波津団地D-21)



上原 ナベ
安室199-7番地
(西原ハイツ)



城間 安信
小那覇275(守礼の里)
(小那覇)



島 春江
小那覇275(守礼の里)
(小那覇)



比嘉カドメガ
小那覇275(守礼の里)
(小那覇)



玉那覇カメ
小那覇275(守礼の里)
(小那覇)



平安町長から米寿者の方へ記念品が贈られた(写者は城間安信さん)



老人と子どもの集い

西原東児童館では、9月13日午後、町内のお年寄りを迎え、老人と子どもの集いを開催しました。

これは敬老の日を前に、子どもたちに敬老の心を培ってもらおうと行われたもの。子どもたちは、アダムの葉を使って作る風車作りに挑戦しました。幅2センチメートル程に切ったアダムの葉2枚を使って作る風車に、初めは「難しいや」と尻込みしていた子どもたちも、おじいさんやおばあさんに作り方のアドバイスを受けながら、だんだんと作れるようになりました。「できたけれど、回らないよ」という子に、おじいさんがアドバイスすると途端に「わーい、回った、回った」。

工作の後は、ティータイム。みんなで茶菓子をつまみながら、昔の話や遊び、子どもたちによる操り人形のダンス披露など、楽しく交流しました。



髪もさっぱり気持ちいいね

町(平安恒政町長)では、9月14日、19日に在宅ねたきり老人への理容サービスを行いました。

これは、敬老週間(9月15日～21日)にあたり、在宅寝たきりのお年寄りの方に快適に過ごしていただくよう企画されたものに、沖縄県理容環境衛生同業組合の西原理容組合(知念徳安支部長)が応えたもので、理容師の知念安夫さん(ヘアーサロントワレ)と知念徳安さん(トークフェスタ)が協力しました。

今回理容サービスを受けたのは3人の方で、髪や髭を整えてもらい、「上等になってる」とみなごきげんの様子でした。

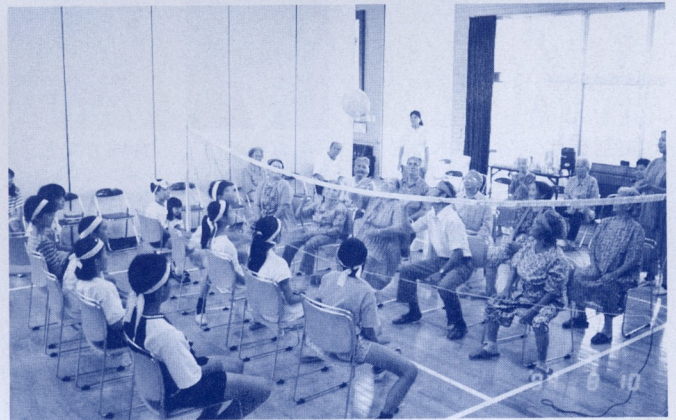


稲福さんが50万円を寄付

埼玉県に在住している本町池田出身の稲福政治さん(75歳)が、9月8日午前、町役場を訪れ、町人材育成会(平安恒政会長)に50万円を寄付しました。

稲福さんは現在埼玉県で、スポーツ店経営や不動産業など幅広い事業を手掛けています。

「たまたま帰省中に、西原町が町制施行15周年と聞き、何かふるさとへ協力できたらと思っているところ、寄付してはどうかと勧められて」と稲福さん。小川良夫町助役(平安会長代理)は「離れていてもふるさとを思ってくれる心がうれしい。有効に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。



町少年少女リーダー学級を開催

西原町教育委員会(稲福恭助教育長)では、夏休みを楽しく有意義にすごすため、地域の子どもたちを堂に会してリーダーの心得を学習してもらおうと、8月8日から16日まで、町中央公民館で「西原町少年少女リーダー学級」を開きました。

町内の子ども会やスポーツ少年団から28人が参加。子どもたちは野外キャンプでテント設営や炊飯の仕方などリーダーとしての心得を学ぶとともに、特別養護老人ホーム守礼の里を訪れ、お年寄りたちとレクリエーションを楽しみました。

また、町(平安恒政町長)主催の「第7回親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー」に参加して平和の大切さを学びました。



我謝～安室線安全祈願祭

9月2日午後、我謝～安室線道路改良工事起工式と安全祈願祭が、安室地内で関係者約20人が参加して行われました。

この道路改良工事により、道幅がこれまでの6メートルから10メートルに拡幅され、歩道も設置されます。我謝～安室線は、交通量が多いことから整備が望まれていました。

工事は(有)明生建設、設計は(株)三協土木設計。総工費3,296万円かけて、平成7年1月30日に竣工予定。

平成6年度町少年少女水泳大会を開催

町教育委員会（稲福恭助教育長）では、9月3日午後、西原小学校プールで、町立4小学校の児童5、6年生約400人が参加して、平成6年度少年少女水泳大会を開催しました。

これは、泳力の向上と町立4小学校の児童の親睦を図ることを目的とし、今回が3回目。自由形、平泳ぎ、100メートルリレーなどの種目を競い合いました。

選手を応援する父母や子どもたちの声援が、プールいっぱいに響いていました。



敬老の日プレゼントづくり

西原児童館では、9月13日午後、おじいさん、おばあさんへ敬老の日のプレゼントとして壁掛けフックを作りました。

幼稚園以上の子どもたちが参加して、児童厚生員のおねえさんたちに作り方を習いながら、紙をボンドでくっつけたり、おじいさんやおばあさんの似顔絵を描いたり一生懸命にプレゼントづくりをしました。



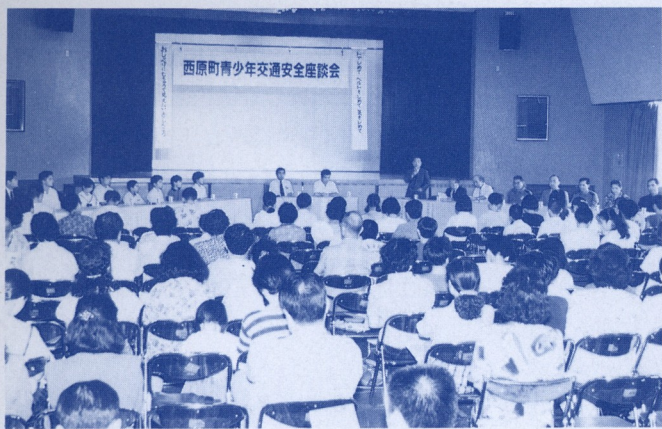
文教大学生が琉歌碑めぐり

町教育委員会（稲福恭助教育長）では、9月10日に、山内昌重さん（読谷村教育委員会県派遣指導主事）と大工哲弘さん（郷土芸能家、那覇市役所）を講師に迎え、琉歌碑めぐりを行いました。

今回は文教大学生70人が参加して、県内中部の琉歌碑をまわりました。見学地は、じっそう節の碑（中城村伊舎堂）や吉屋チル琉歌碑（嘉手納町嘉手納）など8カ所。

情緒豊かな三味線地謡とともに、歌碑に歌われた琉歌を通して、琉歌や三味線、組踊、沖縄の歴史などを学びました。





自分や他人の命をもっと大切に

～町青少年交通安全座談会～

西原町交通安全推進協議会（平安恒政会長は、8月18日午後、町中央公民館で「若者による交通事故0をめざして」をテーマに町青少年交通安全座談会を開き、約170人が参加しました。

これは、若者による無謀運転、暴走行為の果ての交通死亡事故が相次いでいるなか、交通安全について青少年とともにかんがえてみよう企画されたもの。

平安会長は「車はルールを守って安全運転に徹すれば利便性向上につながるが、ひとたび事故が起これば被害者、加害者とも一生、精神的負担となる。交通事故は人災だということを真剣に考えよう」とあいさつしました。濱元朝金浦添署長や手登根勇浦添地区交通安全協会会長らも交通ルールの順守を呼びかけました。

町内の小、中、高校、青年、交通指導員、交通安全母の会からの代表10人がそれぞれの立場から「スピードとスリルを楽しむ気持ちは分かるが、ルールを守って」「自分や他人の命をもっと大切に」「暴走をしての死亡事故は、みんなを悲しませるだけ」など交通安全に対する意見を発表、会場に詰め掛けた人々もそれぞれの意見にうなずいていました。



劇団クラルテが演劇公演

～西原東児童館～

西原東児童館では、8月20日午後、人形劇団クラルテ（三木孝信代表）による人形劇公演を行い、夏休みということもあって、子どもたちやそのおかあさんたち約150人が参加しました。

これは、厚生省が全国児童館連合会に委託している「児童劇巡回事業」で、県生活福祉部児童家庭課の指定を受けて、大阪で活躍するプロの人形劇団クラルテを招き、今回の西原東児童館での公演となりました。

第1部は人形劇「まさかのかさ」、「こぶたはいつもはらぺこ」を上演、第2部は人形劇団クラルテのみなさんといっしょになって人形づくりが行われました。参加した子どもたちは「まさかのかさ」でなんでも夢をかなえられるかさをもつおじさんときめき、「こぶたはいつもはらぺこ」では自らの欲求で獲得するものこそ豊かな成長につながるということをぶたの親子を通して学びました。また、子どもたちから劇団員のみなさんへあやつり人形のダンスの披露やマツボックリで作った人形のプレゼントもあり、みんなで仲良く過ごしました。



西原東中PTAがワゴン車贈呈

西原東中学校PTA（城間義光会長）が9月1日、西原東中学校（松川邦雄校長）にワゴン車（11人乗り、120万円相当）を贈りました。贈呈式が同日午前9時半から体育館で行われ、全校生徒を前に城間会長から松川校長にワゴン車の鍵が手渡されました。

ワゴン車は部活動の試合などの生徒送迎、学校行事などに使われます。西原東中学校では、これまでこうした車がなく、部活動や学校行事をする上で不便でした。

同PTAはチャリティーゴルフ大会や寄付活動を行い、今年3月の卒業生の卒業記念と合わせ資金を造成しました。

贈呈式で城間会長は「購入できたのはPTAと卒業生、それに寄付してくださった方々の善意と協力のおかげです。みなさんも部活動をはじめいろいろな学校活動に利用して下さい」と述べました。松川校長は「2学期の始業式に間に合わせようと頑張ってきたおとうさん、おかあさんのみなさんを思う気持ちを大切に、車を利用して下さい」、生徒を代表して宮平卓君は「部活動している人にとって、これまでは車がなくて、とても不便でした。大変ありがとうございます」とそれぞれお礼の言葉を述べました。



文教大学生と子どもたちが交流

町の高齢者の生涯学習の場である文教大学（呉屋安信学級長）と町立西原東小学校（井口善博校長）では、子どもたちに地域の高齢者とのふれあいを通して、敬老精神と昔の遊びを学んでもらおうと、9月14日、西原東小学校で交流しました。

同校では、1年生と3年生255人が生活科の授業を使って、文教大学生のおじいさん、おばあさんたちと昔の遊びを学びました。

3年生が手拍子する中、文教大学生たちは1年生と手をつないで同体育館に入場しました。3年生代表あいさつ（呉屋涼子さん）、1年生全員によるあいさつに迎え、文教大学の呉屋学級長は「いっしょに楽しく交流しましょう」とあいさつしました。1年生のダンス、3年生の笛の演奏での歓迎に引き続き、おじいさん、おばあさんと一緒になってみんなで楽しく踊りました。

また、文教大学生の与那嶺誠二さんと比嘉茂子さんが「ソテツの葉で虫かごを、アザミの葉で風車を作ったりした」、「お手玉やおはじきをした」と昔の遊びを紹介。その後は2組に分かれ、1年生はグレイルームで昔のおもちゃ作りを、3年生は体育館で昔話を聞きました。

さらに、昼食時間を利用して給食試食会もあり、みんなで仲良く交流しました。

平成六年度町水道週間 作文・標語結果発表

【作文】

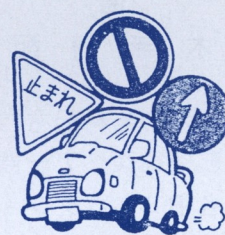
▽最優秀賞・「ありがたい水」
仲松智明(西原東小学校四年)
▽優秀賞・「じょう水場見学」
大井好海(西原小学校四年)・
「水のむだづかいはやめよう」
新垣尚美(坂田小学校五年)

【標語】

▽最優秀賞・「一てきの水も
命の水 宝の水」郷愛理(西
原小学校五年)

▽優秀賞・「菌みがきする時
水道しめた？だしっぱなしは
断水のもと」親泊美幸(西原
小学校五年)・「むだにするな
お水は急にはたまらない」
与那嶺順一(坂田小学校五年)・

「水は地球の大きなたから」
玉城利蔵(坂田小学校五年)



全国道路標識週間
(10月1～7日)

全国下水道促進デー パレードが来町

九月八日午後、
「第三十四回全
国下水道促進デ
ー」を訴えるパ
レードが町役場
を訪れました。
これは、九月
十日の「第三十
四回全国下水道
促進デー」を前

に、県や市町村の担当者らが
行なった「広報パレード」で、
石川市以南の十八市町村を、
三コースに分かれたすきリレ
ー方式で延べ百六十人が総距
離約百三十キロを走り継ごう
というもの。西原町は中城村
と与那原町の中継地点で、そ
の引き継ぎと出発式が行われ
ました。

式で平安恒政町長は「地球
規模で環境問題が取り沙汰さ
れる現在、河川や海浜などの
汚染をいかに食い止め、浄化
していくかは大きな問題であ
り、下水道事業は不可欠。ケ
ガのないよう完走し下水道事
業への県民の理解と協力を訴
えて下さい」とあいさつしま
した。



△平安町長の合図で出発！

平成六年度町水道週間 作文・最優秀賞

「ありがたい水」

西原東小学校四年

仲松 智明

私たちが住んでいる沖なわ
は、雨がふらない毎日がつづ
くことが多いです。だから、
だん水になることが多くあり
ます。

私は、うち間だんちに住ん
でいるので、たんくがなくこ
まります。それは、かおがあ
らえない、おふろに入れない、
トイレもながすことができな
くなるからです。それで、バ
ケツにためた水で、いろいろ
なことにつかうのはめんどろ

くさいからいやです。

水どうがあるおかげで、昔
のポットンベンじよから水洗
トイレにかわり、とってもせ
いけつになりました。それに、
おふろも毎日入れて、顔もあ
らえてとっても気持ちがいい
です。

水があるおかげで、やさしい
もおいしく育ち、家のにわに
も、いろとりどりのきれいな
花をさかせることができ、う
れしくなります。学校、野山
にも緑がいっぱいで、とって
もうつくしく見えます。

しかし、私たちは、べんり
になったことで水のありがた
さをわすれています。だから、
そのことをきづいてほしいで
す。

少しの水でも、ありがたい
と思う気持ちで大切につかい
たいです。

例えば、菌みがきをする時
は、ちゃんと、コップに水を
ためてうがいをするとか、顔
を洗う時は、洗面器に水をた
めて、うがいをするとか、夏
は、ゆぶねに、お湯をためず、
シャワーでさつとながして、
終わるようにするとか、そん
なめあてをきちんと守ってい
れば、だん水などにまけず、
堂々とくらしていけると思い
ます。

そして、水をつかい終った
ら、水道のジャグチをちゃんと
しめ、学校でも水が、ちょ
んちよんたれていたら、さつ
としめたいと思います。

水をひつようとするのは、
私たち人間だけではありませ
ん。小さいありから、やせい
のどうぶつも植物も地球上の
あらゆる、すべてのものが、
水がなくては、生きられませ
ん。

せいかつにかかせない、大
切な水です。
弟や妹たちにも、
「水がなかったらどうするの」
と、たずねたり、話を聞か
せてあげたりしながら、これ
から先、ずっとありがたい気
持で水をつかいたいと思いま
す。

みなさんも、みずを大切に
つかい、だん水のない、沖な
わにして下さい。

沖縄都市緑化祭のお知らせ

「うまんちゅぬ肝美ゆらさ緑と花」のテーマのもと、都市緑化に対する意識高揚を図ることを目的に、都市緑化月間(10月1日～10月31日)がスタートし、各種イベントが行われます。下記のとおり本町においてその各種イベントを集約化した『沖縄都市緑化祭』が開催されます。町民のみなさん、どうぞご参加下さい。

【記】

●日時 平成6年10月22日(土) 午後2時

●場所 西原町中央公民館

—— プログラム ——

- | | | |
|------------------|-------------|-------------------------------------|
| 1. オープニングアトラクション | 14:00～14:30 | 西原東中学校吹奏楽部
西原町婦人連合会
西原町子供エイサー |
| 2. 記念植樹 | 14:30～14:50 | |
| 3. 式典 | 15:00～16:00 | |
| 4. アトラクション | 16:00～16:20 | ひまわり太鼓 |
| 5. 抽選会 | 16:20～17:00 | |
| 6. 苗木無料配布 | 17:00～ | |

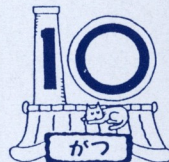
※苗木の無料配布(タイワンレンギョウ、ルリアザミ他) 2,500鉢を用意!

※航空往復ペアー券、ラン鉢、観葉植物が当たる抽選会!

※各種アトラクション!

●お問い合わせは都市計画課 ☎945-4415

お知らせ
でーびる



案内・募集

安心のネットワーク NOSAI 島尻・中頭郡農業共済組合 さとうきび共済に加入しよう

加入

①加入資格は国頭郡、島尻・中頭郡では5アール以上、宮古、八重山では10アール以上のさとうきびを栽培している農家が対象です。

②加入方法は栽培しているさとうきび畑の全部を一筆ごとに栽培型別に記入して申し込みます。

基準収穫量

さび作農家が工場に出荷した過去3年以上の生産実績を基礎にして耕地ごとに栽培型ごとに基準収穫量を設定します。

共済掛金

耕作面積10アールの場合段階別掛金例(農家負担)

掛 金 率		5.1%	3.1%	2.2%	1.7%	1.4%	1.0%
8トン農家	10アールあたり	3,065	2,031	1,566	1,308	1,153	946
	1トンあたり	479	317	245	204	180	148
市 町 村 名		粟 国 村 南大東村	与那城村 読 谷 村 宜野湾市 糸 満 市 具志川村	北中城村 那 覇 市 北大東村	石 川 市 勝 連 町 具志川市 嘉手納町 北 谷 町 浦 添 市 具志頭村 玉 城 村 知 念 村	沖 縄 市 中 城 村 西 原 町 豊見城村 東風原町 仲 里 村	佐 敷 町 与那原町 大 里 村
市 町 村 数		2	5	3	9	7	3

共済事故 共済事故とは補償金支払いの対象となる事故のことを言います。

- ◎風水害
- ◎干害
- ◎病虫害(黒穂病、ハリガネムシ、アオドウガネ、バッタ等)
- ◎鳥獣害(イノシシ、ネズミ等)
- ◎火災
- ◎その他気象上の災害

問い合わせ先: 島尻・中頭郡農業共済組合 ☎945-3293・西原町役場産業課 ☎945-4540(内403)

行政相談週間実施される

10月16日(日)～22日(土)

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

行政相談所開設

町では、次のとおり相談所を開設し、総務庁長官から委嘱された行政相談委員が相談に応じます。

◎とき 10月18日(火)

午前10時から午後4時まで

◎ところ 町役場2階 会議室

*行政相談委員は松原聡さんです。

連絡先: ☎945-3531(自宅)

◆総務庁沖縄行政監察事務所の◆

行政苦情110番

☎098(867)1100(夜間は留守番電話)

10月18日 秋の行政相談所開設(午前10時～午後4時町役場2階会議室)

海邦国体記念スポーツカーニバル 第5回中部トリムマラソン大会 実施のお知らせ

趣 旨

県民の体力づくりと長距離スポーツの振興を図り、合わせて地域活性化を促進することを目的とする。

主 催

(財)沖縄県公園・スポーツ振興協会 ラジオ沖縄
中部広域市町村圏事務組合 琉球新報社

期 日

平成6年10月23日(日) (雨天決行)
※開会式 9:00 閉会式 14:00

場 所

沖縄県総合運動公園陸上競技場(スタート・ゴール)

種目及び制限時間 (スタート) (制限時間)

(1)20km (公園内+ロード) 9:30 2時間50分
(2)10km (公園内+ロード) 9:40 1時間30分
(3)5km (公園内) 12:30 1時間
(4)3km ファミリーコース 12:40 50分

申し込み方法

所定の申し込み用紙に必要事項を記入し申し込み料を添えて、直接持参又は郵送で申し込んで下さい。
※中学生以下の申し込みには、保護者の承諾印を要します。
※電話による申し込みは受けつけません。

申 込 先

- (1)沖縄県総合運動公園陸上競技場(T E L 098-933-4852)
- (2)株式会社ラジオ沖縄事業局 (T E L 098-869-2205)
- (3)琉球新報社事業局 (T E L 098-865-5253)
- (4)琉球新報北部支社 (T E L 0980-53-3131)
- (5)琉球新報中部支社 (T E L 098-934-6500)
- (6)琉球新報浦添支社 (T E L 098-876-1315)
- (7)奥武山公園事務所 (T E L 098-857-2017)

※郵送にて申し込みの場合は中部トリムマラソン事務局へ申し込んで下さい。

参 加 料

- ※大人 1,500円
※小人(高校生以下) 1,000円
※参加料は、保険料、ゼッケン代、Tシャツ代込み。
※申し込み後の参加料はお返し致しません。

申し込み期間

平成6年9月19日(月)~10月10日(月)

沖縄キリスト教短期大学 公開講座のご案内 (1994年度後期定例講座)

講 座 名	内 容	開設時期	時 間	対 象	受講料
◎カウンセリング初級 (講師:渡久山朝裕 本短大保育科講師)	人間関係やカウンセリング場面で必要とされる対人的感受性やコミュニケーション能力を、体験学習を通して高めよう。	10/13~2/23 毎週木曜日 (合計15回)	午後7時 ↓ 8時30分	過去に当講座の「入門コース」を受講された方。 (定員 30名)	9,200円 (プリント代 200円含)
◎アルコール問題と家族カウンセリング (講師:座間味宗治 特別養護老人ホーム「愛の村」施設長)	アルコールの進行性の病理、それによって引き起こされる夫婦間・親子問題、更に社会問題について学ぶ。	10/6~2/16 毎週木曜日 (合計15回)	午後7時 ↓ 8時30分	社 会 人 (定員 30名)	9,200円 (プリント代 200円含)
◎教理と敬虔—カルヴァンの思想(3) (講師:高崎毅志 美里教会牧師)	カルヴァンの「教理と敬虔」を知るために彼の『キリスト教綱要』第3巻(1)を読む。	10/4~2/14 毎週火曜日 (合計15回)	午後7時 ↓ 8時30分	社会人及び 学 生 (定員 25名)	9,200円 (プリント代 200円含)
◎女性学 (コーディネーター: 原喜美 新垣美智孔)	伊波美智子、高里鈴代、キャロリン・フランシス、原喜美四人によるチームティ칭。	10/5~1/11 毎週木曜日 (合計12回)	午後7時 ↓ 8時30分	社会人及び 学 生 (定員 30名)	7,400円 (プリント代 200円含)
◎水墨画と造形 (講師:儀間朝健 本短大保育科教授)	1.水墨画の基礎と技術 2.水墨画の理論 3.造形美 4.東洋の空間美と芸術論	10/7~2/3 毎週金曜日 (合計15回)	午後7時 ↓ 8時30分	社 会 人 (定員 30名)	9,200円 (プリント代 200円含)
◎中級イタリア語 (講師:島袋忠雄 本短大英語科教授)	文法事項の整理、やさしい読み物の読解を経て応用会話へ。	10/11~1/24 毎週火曜日 (合計15回)	午後8時 ↓ 8時30分	初級(入門から20~30時間)を終えた者。	9,200円 (プリント代 200円含)
◎Introduction to Public Speaking (講師:L.E.Allison 本短大英語科教授)	実際の演習を通して、公的な場での話の仕方を学ぶ。英語で考え、まとめる能力をより一層高める。	10/5~2/1 毎週木曜日 (合計15回)	午後7時 ↓ 8時30分	上級英語クラス (定員 30名)	9,200円 (プリント代 200円含)
◎聖書ギリシャ語入門 (講師:神山繁實 本短大総合教育教授)	聖書原典を読むように(コイネー・ギリシャ語)で勉強する。	11/4~3/10 毎週金曜日 (合計15回)	午後7時 ↓ 8時30分	社会人及び 学 生 (定員 20名)	9,200円 (プリント代 200円含)
◎琉球舞踊の実技とその背景 (講師:新垣典子他1名)	1.琉舞の基礎 2.実技 3.琉舞の解説	10/7~1/13 毎週金曜日 (合計12回)	午後7時 ↓ 8時30分	社会人及び 学 生 (定員 30名)	7,400円 (プリント代 200円含)

1. 申込方法:電話でお申込み下さい。受講希望講座名、氏名、住所、電話番号(連絡先)をお知らせ下さい。申込み受け付け順に、定員まで受け付けます。
2. 受付期間:1994年9月28日(水)~10月7日(金) 9:00~16:30 (土曜、日曜、祝日を除く)
3. 受講費用: a. 受講料は開講日当日に企画課窓口で一括納入。(午後6時~6時45分)
b. テキスト代等は別になります。
一旦納入した受講料は払い戻しはいたしません。
4. 申込み先:沖縄キリスト教短期大学公開講座委員会
事務局企画課 Tel.098-946-1240

平成6年度 女性講座開設

1. 開設の趣旨

高齢化、情報化、国際化の現在、家族は激しく揺れ動いている。家族が多様に変化する中で、さまざまな家族問題が発生している。昨今、男女が協力し合って築く男女共同参画型社会づくりの出発点は家庭生活にある。折しも今年は国際家族年で、このような時期に男女が共に家族の現状と未来について語り合う機会をもつようにする。

2. 対 象 18歳以上の西原町民(男女)
3. 主 催 西原町教育委員会
4. 申 込 先 西原町教育委員会(生涯学習課)

☎945-3655 大城まで

学習プログラム

国際家族年を迎えて♡家庭から始まる小さなデモクラシー♡

回	月 日	学 習 課 題	学 習 内 容	講 師 名
1	9/6 (火) PM8:00~9:30	開 級 式 家 族 と は ?	あなたにとって家族とは何ですか?	教育委員会 沖縄国際大学教授 玉 城 隆 雄
2	9/12 (月) PM8:00~9:30	親 戚 関 係	「親族」相当する方言 ・チュウジョーデー・ウエーカ ・イチムン・ウエーカンチャー他	沖縄国際大学教授 稲 福 みき子
3	9/20 (火) PM8:00~9:30	家族はどう変わったか	家族制度は 家族の人間関係や生活のあり方を 規制している枠である。	沖縄国際大学教授 玉 城 隆 雄
4	9/26 (月) PM8:00~9:30	父方・母方の親戚	ウエーカに関しては父方・母方対等な 双方向性が強調されるとか では、ウエーカの範囲は?	沖縄国際大学教授 稲 福 みき子
5	10/4 (火) PM8:00~9:30	現 代 の 家 族	今、家族の形態とその変動の様相を 明らかにする。	沖縄国際大学教授 玉 城 隆 雄
6	10/11 (火) PM8:00~9:30	トートメーの継ぎ方	正統な継承者によって祀られている 「ムスメ」 一時的預かり「アジカイクワンス」	沖縄国際大学教授 稲 福 みき子
7	10/18 (火) PM8:00~9:30	欧 米 の 家 族	外国の家族の様子を覗いてみませんか?	ドイツ出身 ミセス・ド・アラ
8	10/24 (月) PM8:00~9:30	これからの家族 閉 級 式	過去の家族と未来の家族 「ヤーンジュ」の意匠の特色とは	沖縄国際大学教授 玉 城 隆 雄 教育委員会

*講師の都合でプログラムに変更もあります。

10月22日 沖縄都市緑化祭(午後1時 町中央公民館)

10月(OCT.) 行事祭予定

- 1日(土) ○町役場閉庁
 2日(日) ○西原中学校文化祭、西原東中学校体育祭
 3日(月) ○3歳児健診(H3.6.25~H3.7.19生まれ、13:30~14:15、社会福祉センター)
 ○高齢者健康づくり教室(5日、7日、12日、14日、17日、19日)
 4日(火) ○子宮・乳ガン検診(20歳以上(女)、11日、24日、13:30~14:30、町中央公民館)
 5日(水) ○心配ごと相談 14:00~17:00(12、19日、26日、社会福祉センター)
 6日(木) ○ポリオ(3ヵ月~48ヵ月児、13日、13:00~13:45、町中央公民館)
 7日(金) ○町社協食事サービス(14日、21日、28日、13:00、社会福祉センター)
 ○平成6年度町敬老スポーツ大会 13:00(町民陸上競技場)
 8日(土) ○町役場閉庁
 ○西原保育所運動会
 10日(月) ○体育の日、町役場閉庁
 ○生き生きスポーツ大会(町民陸上競技場)
 15日(土) ○D.T.(小学6年生、13:30~14:30、町中央公民館)
 ○坂田保育所運動会
 ○町役場閉庁
 17日(月) ○貯蓄の日
 18日(火) ○秋の行政相談 10:00~16:00(町役場2階会議室)
 20日(木) ○1歳6ヵ月児健診(H5.3.10~H5.4.7生まれ、13:30~14:15、町中央公民館)
 22日(土) ○沖縄都市緑化祭 13:00(町中央公民館)
 24日(月) ○子宮・乳ガン検診(20歳以上(女)、13:30~14:30、町中央公民館)
 ○ジョギング&ウォーキング教室
 (町中央公民館、26日、28日、31日、11/2、4日、7日、9日)
 ○人権相談所開設 10:00~16:00(町役場2階会議室)
 27日(木) ○西原児童館まつり(10周年記念式典、~29日)
 28日(金) ○平成6年度町戦没者追悼式 14:00~15:00(西原の塔)
 29日(土) ○町役場閉庁
 30日(日) ○乳児一般健診
 (H6.5.15~H6.7.30生まれ、町社会福祉センター、H6.11.15~H6.1.30生まれ、
 9:00~10:00、13:00~14:00)

11月(NOV.) 行事祭予定

- 1日(火) ○子宮・乳ガン検診(20歳以上(女)、13:30~14:40、町中央公民館)
 2日(水) ○離乳食実習(乳児、13:30、町中央公民館)
 ○心配ごと相談 14:00~17:00(9日、16日、24日、30日、社会福祉センター)
 3日(木) ○文化の日、町役場閉庁
 ○文化講演会
 4日(金) ○母親学級(妊婦、11日、18日、25日、13:30、社会福祉センター)
 ○町社協食事サービス(11日、18日、25日、13:00、社会福祉センター)
 5日(土) ○町役場閉庁
 6日(日) ○坂田小学校学芸会
 ○福祉ふれあい運動会 9:00(西原東中学校)
 7日(月) ○3歳児健診(H3.7.20~H3.8.17生まれ、13:30~14:15、社会福祉センター)
 12日(土) ○町役場閉庁
 ○町文化祭(~20日)
 ○町少年少女スポーツ大会
 ○坂田まつり
 13日(日) ○町植樹祭(運玉森)

(*都合により日程等の変更もあります)

「アルゼンチンのうちなーんちゅ80年史」 出版のご案内

(社)在重沖縄県人連合会では、この度「アルゼンチンのうちなーんちゅ80年史」を出版しました。
 日本の国土面積の8倍という広大な国土を有するアルゼンチンをくまなく駆け回って、先人の足跡を丹念にたどったものです。また、本移民史の収益は「アルゼンチンの県系人名簿」発刊の費用となります。B5版484頁で、販売価格は8千円。

お問い合わせは町役場文化広報課町史編集室
 ☎946-9846(内171、10月7日まで受付)

人権相談所開設

- とき 平成6年10月24日(月)
午前10時から午後4時まで
- ところ 西原町役場2階会議室

親子、夫婦、扶養、相続、借地、借家
 登記、名誉、信用、差別、私的制裁、公害

●いじめなどの人権問題の相談に応じています。

寄付・香典返し

(ありがとうございました)

▽崎玉県所沢市北所沢町二千二百八番地、稲福政次さんが、町制十五周年を祝って、町人材育成会へ五十万円。
 △小那覇三百三十七番地の九、泉川寛吉さんが、母マツさんの香典返しとして町人材育成会へ五万円。

おわびと訂正

先月号の六頁「町さとうきび対策協が平成六年度総会」文中で、新会長の長嶺由光さんとあるのは「新会長の喜納宏さん」の誤りでした。おわびして訂正します。

10月28日(金)午後二時挙行 平成六年町戦没者追悼式

(平安恒政町長)主催 平成六年西原町戦没者追悼式が、十月二十八日(金)午後二時より町遺族会(会長 正昌会長)の協力を得て、日露戦争より今次大戦にかけて戦没され、西原の塔に合祀されております七千余柱の御霊のご冥福と恒久平和を希求して、左記のとおり挙行します。
 関係御遺族並びに一般町民の皆様にご参列下さいますようお願い申し上げます。

記

○日時 十月二十八日(金)午後二時
午後二時

○場所 西原の塔(字翁長地内)

※詳しくは、町役場福祉課まで
 (電話 九四五一五〇一~一六内線)



世界遺産条約

一九七二年十一月にパリの第十七回ユネスコ総会で採用され、七五年に発効した「世界の文化遺産の保護に関する条約」のこと。世界の文化・自然遺産を、永久に保護・保存するための条約です。

遺産のリストをつくり、条約締結国の拠出金による世界遺産基金から、各国の行う保護対策を援助するのが主な目的です。

日本をはじめ、世界の百三十六か国が締結しています。すでにピラミッド(エジプト)、万里の長城(中国)、カナディアン・ロッキート国立公園群(カナダ)など、四百十一の世界遺産が登録されています(平成五年十二月現在)。

日本は、文化遺産として法隆寺と姫路城が登録されました。自然遺産としては白神山地(青森・秋田県境にあるブナの原生林)、屋久島(縄文スギで知られる鹿児島県の島)がリスト・アップされています。世界遺産を決める委員会は、条約締結国から選出された二十一年か国からなっています。平成五年から、日本もメンバーとなっています。